



# かわ看護だより 110

令和2年8月20日

令和2年8月1日現在 会員数  
7,368名

- 保 健 師 200名
- 助 産 師 274名
- 看 護 師 6,694名
- 准看護師 200名

(公社)香川県看護協会 〒769-0102 高松市国分寺町国分152-4  
TEL : 087-864-9070 FAX : 087-864-9071  
<https://kagawa-kango.com>  
発行責任者／安藤 幸代

## 日本の医療を救え

#NursingNow\_ いま私にできること

看護職へエールを！

Nursing now



©1976, 2003 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L0286

写真提供：回生病院 小林由美 様

### 《目 次》

会長あいさつ	2
令和2年度公益社団法人香川県看護協会 定時総会開催	2
新役員あいさつ	3
令和2年度 役員・推薦委員名簿	
令和3年度 日本看護協会代議員・予備代議員名簿	3
新型コロナウイルス感染症に関すること	4
令和2年度 香川県看護協会看護代表者協議会第1回全体会開催	5
受章者・表彰者のご紹介	6
へき地診療所シリーズ	6
職能委員会活動方針	7
支部活動方針	7
理事会報告／寄付報告／お知らせ	8



#NursingNow\_ いま私にできること



#NursingNow\_ いま私にできること

## 会長あいさつ



公益社団法人香川県看護協会 会長 安藤 幸代

長い梅雨が明け、盛夏の季節となりました。新型コロナウイルス感染対策に取り組み医療活動をされている皆さまの努力に厚くお礼を申しあげます。

また、7月豪雨により被害を受けられた方々にお見舞いを申しあげます。

令和2年度の定時総会は、皆さま方のご協力で正会員からの委任状をもって出席者とし、極少人数の総会とさせていただきました。皆さま方から、直接ご意見をいただけなかったのが残念でしたが、今後、意見等ございましたらいつでも連絡いただけますようお願い申しあげます。

令和元年度は、4つの重点課題のもと15重点事業を展開しました。会員の皆さまのご協力のもと、活発な事業が展開でき、地域包括ケアを支える支部活動では、全支部で地域での連携活動がより推進され成果を上げることができました。今年度は、4つの重点課題のもと13の重点事業を計画しました。日本看護協会の事業とともに推進してまいります。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束し、会員の皆さまがいつもの生活に戻れる日を祈りながら、令和2年度も会員の皆さまのより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

## 令和2年度公益社団法人香川県看護協会 定時総会開催



令和2年度公益社団法人香川県看護協会「定時総会」を6月21日（日）に開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症に対応するため規模を縮小し、定時総会としては初めて議長・議事録署名人・推薦委員長・選挙管理委員長と理事のみの参加とし、会員のご理解のもと一般参加を控えていただきました。開催時間も短縮し13時25分から14時30分、また例年定時総会後に開催している職能合同交流集会は中止としました。

総会は、役員19名と選挙管理委員等会員10名が参加し、6,306名の委任状と併せて総会は成立し、議事進行を行い、物故会員への黙とう、安藤幸代会長の挨拶のあと、議長団が選出され、審議事項2議案と報告4事項の審議・報告が行われました。

令和元年度事業報告後、第一号議案として令和元年度決算報告（案）及び監査報告があり採決、続いて令和2年度日本看護協会通常総会報告、令和2年度重点事業並びに事業計画、令和2年度資金収支予算及び収支予算報告がありました。

今年度の重要課題「地域包括ケアにおける看護の機能強化」「看護職の働き方改革の推進」「少子超高齢社会で活躍する人材育成」「看護政策について熟知し、政策実現活動に参画」の事業内容が説明されました。

第二号議案は、令和2年度改選役員及び推薦委員、令和3年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について候補者が紹介され選挙が行われました。

すべての議案と役員改選は異議無く承認され、定時総会は無事終了しました。

なお、総会参加者は、Nursing nowのキャンペーンに合わせて、キティちゃんイラスト入りTシャツを着用し、コロナ禍、「今こそ看護の力で健康な社会への貢献」を再認識しました。

専務理事 田中 邦代

新役員あいさつ

監事 烏山 宏美

この度、監事を拝命致しました香川県立中央病院の鳥山です。新型コロナウイルス感染症の拡大がおさまらない中、あらゆる場での看護職の皆様のご活躍に敬意を表するとともに、新しい生活様式を支え、誰もが心身ともに健康で活躍できる社会がつくれるよう、会員の皆様の支援ができればと思っております。新任ではありますが、公益社団法人の監事として自覚をもち職務を遂行していく所存ですので、どうぞよろしくお願ひ致します。

看護師職能 I 理事 熊野 知恵

今年度、理事として看護師職能委員会Ⅰの委員長を仰せつかることになりました。現在、直面している人口の高齢化はもちろん、その先に待っている多死社会を見据え、看護師の役割拡大に向けて、看護を必要としている人々のニーズに応えることや意思決定支援という実践能力を、どのように社会に認識してもらうのか、正念場と言っても過言ではありません。当委員会活動が未来志向となるよう、尽力したいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

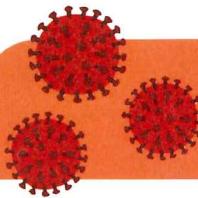


**令和3年度  
日本看護協会代議員・予備代議員名簿**

職種	氏名	施設名
保 田中	香西真由美 邦代	高松市健康福祉局 長寿福祉部
保 田中	香川県看護協会	
助 栗原	志保	
助 西浦久仁子	香川県立中央病院	
看 池下	愛子	三農総合病院
看 岡田	諭子	香川県看護協会
看 山西	育子	
看 竹口	訪問看護ステーションなつめ	
准看 優	まるがめ医療センター	

# 令和2年6月21日定時総会での改選後 役員・推薦委員名簿

(□：令和2年度定時総会において改選された方)



# 新型コロナウイルス感染症に関すること

日本国内では、新型コロナウイルス感染の再拡大に見舞われており、いまだ、新型コロナウイルスの正体が掴めない不安の中、医療現場の皆様には感染防止に取り組んでいただいていることだと思います。

当会では、次のようなことを行なってきました。

## 当会における取組み

### ● 香川県からの委託業務

- 1 新型コロナウイルス健康相談センター相談従事者派遣調整等業務  
新型コロナウイルス感染の可能性のある県民からの相談等を受けて、帰国者・接触者外来への受診調整等を24時間体制で行っています。
- 2 新型コロナウイルス感染症軽症者等宿泊療養施設での健康観察業務  
宿泊施設における軽症者等の療養者の健康観察業務を、24時間体制で行っています。  
※ご協力いただける方は、ぜひ香川県看護協会又は香川県ナースセンターまでご連絡ください。

### ● 新型コロナウイルス感染対策DVD研修の開催

集合研修の開催が難しい中、何とか現場に新型コロナに関する動向や防止策の情報を届けたいと思い、新型コロナウイルス感染症に関するDVD研修を企画しました。

<研修方法と内容>・研修方法:DVD研修60分(DVDの貸出し)

- ・講師:香川県立中央病院感染症科部長 横田恭子
- ・内容:新型コロナの発症動向/疫学的特徴/病態/院内感染対策

新型コロナウイルスに関する情報は、刻々と変わります。新しい情報をいち早く取り入れ感染防止策に活かしてください。

### ● 研修時における新型コロナウイルス感染対策

7月から下記のように感染対策に留意しながら研修を実施しています。

#### 研修会場での感染防止対策にご協力ください

1. 有熱者・体調不良の方の受講はできませんのでお申し出ください。
2. 必ずマスクを使用してください。
3. 手洗いの勧行を必ずお願いします。(会場入り口にアルコールジェル設置)
4. 長机に一人で座ってください。
5. 食事は自分の席で摂ってください。
6. トイレや休憩時間帯の至近距離での会話は避けてください。
7. 研修中は、1時間毎に換気(冷暖房中であっても)を実施します。
8. 研修終了後は、事務局の誘導に従い順次退室してください。

香川県看護協会

<受講の際の注意事項>



<3密を避けての研修風景>

## 香川県への要望

現場の看護職を守るために香川県看護連盟と共に香川県知事に対し以下の要望書を提出しました。

- 1 新型コロナウイルスに感染した患者又は感染した疑いのある患者に対応した看護職一人ひとりに危険手当を支給して欲しい。対応した看護職者が帰宅せずホテル等に宿泊した場合の宿泊費の補助をお願いしたい。
  - 2 妊娠中の看護職員が感染のリスクがある勤務環境に配慮し休業に伴い代替職員を雇用した場合、その諸経費に対する補助金の支給をお願いしたい。
- 看護協会は今後も医療現場や看護職を守るための要望・意見を継続しておこなっていきます。

## 香川県知事 看護協会に激励訪問

5月22日（金）に香川県知事浜田恵造様が香川県看護協会にお越しになり、医療従事者の方々が自らを顧みず、新型コロナウイルス感染症への対応にご尽力いただいていることのお礼の感謝状をいただきました。

まだまだ、先の見えない新型コロナウイルス対策ではありますが医療現場の皆さんには、引き続きの取組みとご協力をお願いいたします。



## 看護協会にご寄贈いただいた支援物資等

企業や各団体から、新型コロナウイルス感染症への対応に日夜奮闘されている医療現場の方々に感謝の意を込めて様々な物品のご寄贈をいただきました。

医療機関、訪問看護ステーションなどに配布させていただきました。

企 業 ・ 团 体 名	品 名
東洋羽毛中四国販売(株)高松営業所	サージカルマスク
(株)大塚製薬工場	(日本看護協会経由) 経口補水液(OS-1)
(株)ファンケル	(日本看護協会経由) クレンジングオイル
香川県中古自動車販売商工組合	サージカルマスク
NGO日本・ベトナムパートナーシップ	(日本看護協会経由) サージカルマスク
TSOインターナショナル	サージカルマスク
日本看護協会経由	PPE(医療従事者向け防護具) サージカルマスク

常任理事 三原由紀美

## ◆ 令和2年度 香川県看護協会看護代表者協議会第1回全体会開催 ◆

8月8日（土）に、県内の病院や看護学校、県や市町行政機関などからの看護代表者49名が参加し、看護代表者協議会が開催されました。

はじめに、日本看護協会副会長 井伊久美子氏を講師に迎え、「令和2年度日本看護協会の重点事業及び新型コロナウイルス感染症に関する取組み」についてご講義をいただきました。

その後、情報交換「新型コロナウイルス感染症への対応」として、香川県看護協会の取り組みの説明のあと、各々の病院で水平感染・院内感染を起こさないよう工夫されたことなどの報告がありました。

最後に、井伊副会長様からは「看護職の安全をどう確保していくかが、協会としてはそれが第一である。ワクチンや検査体制、課題は多くある。協会としてやるべきことをやっていきたい。」とまとめられました。また、安藤協会長からは、「病院それぞれで工夫され、また苦労されていた。看護だけでなく、周辺業務の様々な課題があり大変であったと思う。まだまだいろいろなことがあると思う。このネットワークを大切にしていきたい。」としてまとめられました。

コロナ禍での会議、3密を避け、通常の形での情報交換はできませんでしたが、香川県下の医療機関での現況や課題を共有することができ、今後への活動の一歩となる充実した時間となりました。

専務理事 田中 邦代



<井伊副会長>

<会場風景>

# 受章者・表彰者のご紹介

おめでとうございます。長年のご活躍に敬意を表し心よりお祝い申し上げます

## 叙勲

### 瑞宝単光章



元国立大学法人  
香川大学医学部附属病院  
副病院長兼看護部長  
筒井 茂子 氏



元香川県立丸亀病院  
看護部長  
山田 純子 氏

## 第48回医療功労賞 厚生労働大臣賞



前小豆島中央病院  
看護部長  
吉元 和子 氏

## 憲法記念日 香川県知事表彰



前高松赤十字病院  
看護副部長  
岡田 諭子 氏



三豊総合病院  
副院長兼看護部長  
森安 浩子 氏

## 公益社団法人 日本看護協会長表彰



香川県立保健医療大学  
看護学専攻長 教授  
高嶋 伸子 氏

## 「看護の日」制定30周年記念行事に伴う表彰

### 香川県知事感謝状

赤松美智代 大江 美樹 大西 順子 尾崎 美智 長内 秀美 香川三千代  
草薙 照美 田岡 昭見 福本由美子 吉井由美子

### 高松市長感謝状

坂上 弘子 福岡 章子

### 香川県看護協会長表彰

浮田 清美 岡田 文子 萩田多恵子 片山 陽子 竹内美由紀 中西ひとみ  
中西ひろ子 野上 典子 野口 純子 三原由紀美

(五十音順・敬称略)

「看護の日」制定30周年記念行事を5月16日（土）に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止といたしました。

新型コロナウイルス感染拡大の今だからこそ職員一人ひとりが「看護の心」「ケアの心」を大切にしたいと思います。

## へき地診療所シリーズ 第3回



### 坂出市立病院

看護部長 菊岡 純子

坂出市は、瀬戸大橋の高架下に連なるように与島・岩黒・櫃石の3島を有しています。島嶼部における人口は年々減少し、高齢化率は約50%を超え、うち独居・高齢世帯が40%を占めています。各島では、昔ながらの「ご近所付き合い」をうまく機能させながら、「地域包括ケアシステムのお手本」ともいえる「互助」「共助」で支え合い暮らしています。

坂出市立病院は、へき地医療拠点病院として、1996年より、島嶼部への医師派遣、巡回診療を行っています。瀬戸大橋もなく船舶を使っての診療時代、1987年から長きに渡り島民を支えてくれたのは、櫃石島在住の丸本看護師です。「看護師として関わり始めた当時は、各家庭に血圧計もない時代で“血圧を測って欲しい”や“頭を打って血が出た”など、診療科関係なく昼夜問わず呼ばれては対応していました。夜間、胸痛を訴え、夫と二人、担架で担ぎ港まで運び、船に乗せ、港で待つ救急車へとリレー搬送したこともあります。」と当時の苦労を振りかえられた。そして、「島の高齢者の多くは、“この島で死にたい”と言います。その願いが叶うようその気持ちに沿った看護師であり続けたいと思います。」と同じ島民だからこそその思いを熱く語ってくれました。また、丸本看護師とタッグを組んで、島の巡回診療に10年以上携わっている辻看護師も「島で待ってくれているみんなを支えたい。島と陸を繋ぐ瀬戸大橋のような架け橋になりたい。」と話します。今までも、そしてこれからも、最後の最期まで「島民の心の支え」となる頼もしい彼女達に敬意を表し、エールを送りたいと思います。

今なお、全世界でCOVID-19が猛威を振るっています。この香川も坂出も例外ではありません。「もし、島内で感染が発生したら…。」と島民は不安を口にします。島における感染対策の実施と島民教育は、直近の任務として強化して関わっています。そして、何より職員自身が自己管理を徹底し、“絶対に島に持ち込まない”を念頭に従事してくれています。



## 令和2年度 職能委員会活動方針

### 保健師職能委員会

委員長 香西真由美

少子・超高齢化が進む中で、2025年に向けた地域包括ケアシステムの深化が求められています。保健師職能委員会では、これまでの新任保健師の育成の方を変更し、新たな新人保健師研修を実施し、現任教育体制の検討を行っていきます。また、3職種が連携した妊娠期から育児期を切れ目なく支える体制をつくる子育て世代包括支援にも引き続き取り組みます。

具体的な活動として、人財育成検討会では、長年継続してきた保健指導ミーティングに区切りをつけ、保健師として初めて就業した人を対象とした研修を行い、保健師技術の獲得と横の連携を図っていきます。また、子育て世代包括支援検討会では、3職種合同で妊娠期から子育てまで切れ目のない子育て支援が展開できる体制をさらに推進していきます。こうした研修や活動を通じて、看護師の横のつながりをさらに強めていきたいので、皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



### 看護師職能委員会Ⅰ 病院領域

委員長 熊野 知恵

日本看護協会は、令和2年度の重点政策・重点事業の一つに「看護基礎教育制度改革の推進」を掲げており、その中で「『看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務の在り方に関するガイドライン及び活用ガイド』の普及・活用推進に取り組む。」としています。看護師職能委員会Ⅰでは、今年度は、看護補助者との協働の推進と質の担保を目的に、看護補助者への教育体制や業務における意識調査を実施することで、看護チームの機能におけるそれぞれの役割認識と業務遂行するうえでの課題を明らかにしたいと考えています。

また、「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」について、昨年度はラダー導入における各施設の現状把握をしました。今年度は課題の発見に取り組むとともに、看護師職能委員会Ⅱと合同で交流会を開催し、看護師教育への示唆を得ることができたらと考えています。皆様の積極的な参加とご支援・ご協力よろしくお願いいたします。



## 令和2年度 支部活動 方針

### 【第4支部長 池内眞理子】

令和元年度は地域包括ケアシステムの構築、継続進化するため、多職種連携の交流会を2回実施しネットワークの強化、推進をはかりました。

訪問看護ステーションの施設の特徴や機能などを踏まえることで、訪問看護が地域との繋がりの重要な役割を担っていること、多職種と協力することが大切であることを再認識しました。

令和2年度はコロナ禍の状況も鑑み、感染対策「新型コロナ対応について」をテーマに地域の情報を共有し看護職の役割が果たせるよう活動展開していきます。



### 【第5支部長 藤原久己子】

地域包括ケアシステムが進められる中、第5支部は「わが町の看護チーム」活動の先駆けとして5年間にわたり連携強化に取り組んできました。昨年は、立場の異なる看護職によるパネルディスカッションとワールドカフェを開催し、満足度の高い交流会となりました。今年度は、これまでの活動を活かし、多職種連携やACPを視野に入れた取り組みを考えています。

また、医療崩壊の危機が叫ばれるCOVID-19についても、第2波、第3波を乗り越えるための企画を計画し、地域に貢献できればと思っています。



### 助産師職能委員会

委員長 竹内美由紀



日本看護協会の重点課題「地域包括ケアにおける看護の機能強化」に基づき、助産師職能委員会では、令和2年度も2つの検討会を設け①施設と地域との連携体制の推進、②助産実践能力の強化支援と院内助産システムの推進を中心に、地域や個々のニーズに沿った妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制整備に取り組みます。また、新人助産師研修の開催と、今年度は平成27年から開始されたCLOCMIP®レベルⅢ認証制度の初回更新の年になります。助産師としての質の保証と助産実践能力を最大限発揮できるよう支援を進めてまいります。

コロナ禍の中、母子と家族の安全と安心を守るために日々奮闘されている皆様に感謝申し上げます。様々な制限の中で母子や女性を支えている現状は、助産ケアの新しい創世のチャンスでもあります。みんなで力を合わせこの苦境を前向きにとらえ新しいケアへと発展させていきましょう。

会員の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

### 看護師職能委員会Ⅱ 介護・福祉関係施設・在宅等領域

委員長 山西 育子



2025年の地域包括ケアシステム構築が、我が国での地域医療・福祉の目標です。国民が看取りの場を自ら選択し質の高い看護サービスが受けられることが望されます。看護職能委員会Ⅱでは、この目標達成に向けて高齢者介護施設や訪問看護ステーション、診療所で働く看護師の支援ができるよう活動をしています。

令和2年度も高齢者介護施設におけるクリニカルラダーと看取りケアガイドラインの普及活動を継続して参ります。クリニカルラダーについては、前年度の交流会での皆さんのお声から普及の困難さを実感しました。今年度は活用推進に向け簡略化も含めて内容を検討して参ります。看取りケアについては、ACPについて基本から学べるよう研修を計画しています。新型コロナ感染拡大防止対策の下、好評の交流会もできる範囲で実施できるよう検討しています。今年度も会員の皆様には、貴重なご意見、ご支援とご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。

### 【第1支部長 中西 由美】



令和元年度は、暮らしの場における看護の機能や連携を強化し、健康を支える地域づくりを行うために多職種連携交流会を2回開催しました。交流会を通して地域の課題を共有し、多職種と事例を通して検討することで、解決の糸口を見つける良い機会となりました。

今年度も香川県看護協会の方針に則り、東讃地区の実情を踏まえた課題の解決に向けて看護職機能連携を推進していきたいと考えています。

### 【第2支部長 中 久美子】



地域包括ケアシステムの構築を目的とし、「小豆医療圏地域包括ケア連絡会介護部会」と連携して活動しています。令和元年度は、アドバンスケアプランニングに関わる研修会を行い好評でした。コロナ禍ですが、「アドバンスケアプランニング」や「感染対策」「新しい生活様式」などについて地域に広める活動ができればと思います。引き続き、地域包括ケア推進のために看護の役割が果たせるよう活動したいと思います。

### 【第3支部長 原渕美千代】



令和元年度は、屋島地区における地域住民主体の会議やコミュニティ活動に参加し、地域住民との交流を図ることができました。また、初めて屋島地区看護職連携交流会を開催し、地域の特性を共有することや地域で働く看護職の役割を理解することができ、有意義な交流会になりました。今年度も、屋島地区では地域のコミュニティ活動に参加し、看護職に求められている役割を果たせるように活動していくことを考えています。そして支部全体では、看護職連携交流会を開催し、さらに連携を深めていくように取り組みます。

### 【第6支部長 井原 光枝】



今年度は、患者・地域から選ばれる病院を目指し、地域包括ケアにおける看護の機能強化を継続的に取り組んでいきたいと考えています。昨年度は、顔の見える関係からスタートし、「意思決定を支援するためのACP」をテーマに看護職の皆さんとグループワークを行いました。今年度も地域での看護職の密な連携とファシリテーションする力で引き続き、患者・家族の意思決定を支えるACPが実現できるように皆で考え、取り組んで参ります。

### 【第7支部長 森安 浩子】



令和元年度は地域包括ケア交流会「観音寺・三豊地域で自分らしく暮らし続けるためのACP」のテーマで2回開催しました。ACPの基礎、事例紹介「もしバナゲーム」を通して、健康的のステージに応じた3段階のACP、対象者に合わせた取り組み、介入が重要なことを共通理解しました。今年度は「新型コロナウイルスに負けず暮らし続けるための感染対策」のテーマで開催し、各病院で患者さんに伝えることができるよう活動していきます。

# 理事会報告

第1回 令和2年5月16日(土) 9:00~11:10

## ●協議事項

- 2019年度決算報告(案)、監査報告について（承認）
- 令和2年度定時総会における議長団・議事録署名人、令和2年度選挙管理委員選任(案)について（承認）
- 令和2年度職能委員・各種委員の選任について（承認）
- サードレベル受講決定について（承認）
- 高松訪問看護ステーション居宅介護支援事業所の休止について（承認）

第2回 令和2年6月21日(日) 15:00~16:00

## ●協議事項

- 副会長2名の選定について（承認）
- 専務理事、常任理事の選定について（承認）
- 会長代行及び専務理事代行の優先順位(案)について（承認）

4. 業務執行理事の業務分担(案)について（承認）

5. 理事会申し合わせ事項について（承認）

第3回 令和2年8月8日(土) 9:00~11:08

## ●協議事項

- 令和2年度第1四半期会計報告(案)、監査報告について（承認）
- 会社役員賠償責任保険契約更新(案)について（承認）
- 令和3年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルの開講について（承認）
- 令和3年度保健師助産師看護師実習指導者講習会のeラーニング導入について（承認）
- 第37回香川県看護学会について（承認）

報告事項（第1回、第2回、第3回）

人事関係、職能委員会、委員会、支部活動、関係会議

## 寄付報告

小豆島中央病院 前 看護部長 吉元 和子様より、香川県看護協会に  
ご寄付をいただきました。感謝申しあげます。

お知らせ

専門職能団体  
**看護協会への入会を!!!**

今後の研修会・記念行事等の  
変更・中止につきましては、  
公式ホームページでお知らせいたします。

## 1 第51回(2020年度)日本看護学会学術集会Web学会の開催について

第51回日本看護学会—ヘルスプロモーション—学術集会は、新型コロナウイルス感染症の影響によりWeb学会に変更になりました。

- 参加受付期間：  
2020年10月1日(木)～11月15日(日)
- Web学会開催期間：  
2020年11月1日(日)～11月30日(月)
- 参加登録費：  
会員9,900円、非会員14,850円、学生4,400円  
※参加登録費を一度お支払いいただくと、  
開催期間中はすべてのプログラムを何度も  
見ることができます。  
たくさんの方のご参加をお待ちしております。

## 2 第37回香川県看護学会開催中止について

令和3年1月31日(日)開催予定の香川県看護学会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により今年度の開催は中止といたします。

## 3 会員特典について

- NEWレオマワールド・フレンドクラブ  
1)「2020春 特別ご優待券」有効期間の延長  
2021年2月28日まで  
※長期の臨時休園に伴っての延長  
2)「2020サマークーポン特別ご優待券」  
配布の中止  
※新型コロナウイルス感染症による「新しい生活様式」内に帰省や旅行は控えめに、「3密の回避」などが掲げられている事より、お客様の安全確保の為、今年度は中止
- カウンセリング A POLA  
エステ無料（施術のみ、パック代別料金）  
1) 店舗：丸亀郡家町店のみ(TEL:0877-35-9925)  
2) 期間：2021年3月31日まで  
※新型コロナウイルス感染症対応による疲れを癒してください。

## 4 お詫び

かがわ看護だより109号「表紙」の桜の写真を「綾川町生子山公園」とご紹介しましたが、「三豊市の紫雲出山」の誤りです。

お詫びし、訂正させていただきます。

## 編 集 後 記

新型コロナウイルス感染症への対応に、日々ご苦労様です。

右側の写真は津島神社です。

いつもなら子どもたちの笑い声が聞こえる夏祭り、今年はコロナウイルスの影響で開催できないところも多いようです。

1日も早い終息を願いながら、お互いに頑張りましょう！



写真提供：宮武千明 様